

道

2019・12・11

通信 No 1564

命短し、恋せよ「道」

片づけは
ソプラノ
とバス



今年も道コン、そして忘年会の一日を楽しく過ごせたことを、
係の一員として嬉しく思い、そして皆様のご協力に心から感謝しております。

私は入団してまだ7年目、道コンの歴史についてはよく知りませんが、
このような企画をする団体が他にあるでしょうか？私は知りません。
枯れても団員52名そして結束力がなせる企画だと思えます。勿論、団の第一
目標は定演です。毎週の練習もそれに備えて学習と努力を重ねている訳です。
そこに息抜きとして、ちょこっと道コンがある。

いつもの緊張の練習から解放されて、自由気ままな

「個性と自己主張の発散」がある訳です。

中身が本当に個性に溢れ、出演の皆様も恥をかかないように、

真剣にやっておられる姿が何とも笑ましく感じました。道コンは甲乙を競うものではありませんが、
それぞれの特徴にそれぞれの賞を贈りたいくらいです。

とは言いつつ、係の特権で、いくつかの感想を述べることをお許し下さい。

(FAKT-4+様) オープニングに選んだ甲斐がありました。今年は低音部が響いてとても良
かったです。定演の歌声コーナーで一曲ゲスト出演されてはいかがでしょう。

(ソプラノ有志様) 事前に大分練習されましたね。Kirieのような曲に挑戦されたことに拍手。

(増田様) 解説のプリントまでご用意されありがとうございました。

増田さんのような方がおられることが、団員全員の励みとなっております。

(朝倉様) 5年目の成果はなかなかの演奏でした。一年ごとの進化を楽しみにしています。

(山口様) 突然どこかのクラブに行った雰囲気やダンディに決まっていたよ。

(矢ヶ崎様) 初出演ながら、突如セミプロ歌手が出てきた感がありました。

来年は二曲お願いします。

(おいっこの疑問様) 唯一笑いを巻き起こして、盛り上がりました。

惜しむらくは、朝倉のお父ちゃんがその場に居なかったことです。

(小坂、二宮両先生様) ピアノ連弾はトリにふさわしいものでした。ぶっつけ本番の曲が
あったにも関わらず。さすがプロ、我等が先生でした。

(山田様、阪様) トチリの味付け伴奏でごめんなさい。

お二人はとても良かったですよ。私は修行が足りませんでした。☹

他の出演者にも一言書きたいのですが、紙面に限りがありごめんなさい。とにかく、楽しい道コン
でした。忘年会後帰りに5人ほどで喫茶店に寄りました。当日のことなど語り合いながら、楽しい私
の誕生日の一日を終えた次第です。 バス1 市原

裏の写真もご
覧ください➡

1月 8日 (水)	14 ; 30~18 : 00	運営委員会	県民サポートセンター
1月 15日 (水)	16 ; 00~18 ; 00	プログラム委員会	県民サポートセンター
1月 29日 (水)	16 ; 00~18 ; 00	企画選曲委員会	県民サポートセンター